

Association of early daycare attendance with allergic disorders in children: a longitudinal national survey in Japan.

出典 Archives of Environmental & Occupational Health 2020;75(1):18-26
(<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/30595111/>)

著者 Tokinobu A et al.

調査地域 全国

調査時期 2001年6月10-17日と7月10-17日

調査対象 生後6か月時にエントリーした12歳の小児

依頼数 53,575人

**有効回答数
または回収率** 87.8%

診断方法 アトピー性皮膚炎での受診歴・入院歴の有無

有症率 <年齢：保育所あり, 保育所なし>
1.5-2.5歳：15.6%, 17.3%、 2.3-3.5歳：6.9%, 9.0%
3.5-4.5歳：6.9%, 8.4%、 4.5-5.5歳：7.7%, 8.8%
5.5-7歳：6.9%, 7.8%、 7-8歳：6.6%, 6.7%
8-9歳：6.1%, 6.4%、 9-10歳：5.6%, 6.3%
10-11歳：5.9%, 5.9%、 11-12歳：5.2%, 5.5%

調査概要 日本での縦断的全国調査から生後6か月、18か月時の託児施設への通所とアレルギーの発症との関連を検討した論文。託児施設への早期の通所は、2.5~3.5歳でのアトピー性皮膚炎のオッズ比の増加と関連していた(調整オッズ比1.34)。